



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 アズマハウス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3293 URL <https://azumahouse.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 行男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 真川 幸範 (TEL) 073-475-1018
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,957	△7.5	443	△20.3	425	△21.5	289	△21.1
2023年3月期第2四半期	6,441	△3.6	555	△3.6	542	△3.2	367	3.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 400百万円(14.7%) 2023年3月期第2四半期 348百万円(△8.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	36.01	—
2023年3月期第2四半期	45.80	45.73

(注) 2024年3月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,798	16,411	51.6
2023年3月期	30,878	16,142	52.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 16,411百万円 2023年3月期 16,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2024年3月期	—	17.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,330	△5.9	1,070	△11.1	1,070	△7.1	715	△1.2	88.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	8,063,400株	2023年3月期	8,063,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	13,234株	2023年3月期	25,234株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	8,043,308株	2023年3月期2Q	8,019,701株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2023年11月14日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇は一時的な落ち着きが見え始めたものの資材原価は高止まりした状況が続きました。また、円安による為替相場は、国内外の景気に影響を与え、消費マインドの低下など依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業である住宅市場においても国内の新設住宅着工戸数は、戸建住宅については、減少傾向にあるものの賃貸住宅については、増加傾向にあるなど全体としては底堅い状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社グループの不動産・建設事業においては、お客様ニーズと品質の維持・向上を徹底的に整理し、建物仕様・建材を見直し、建築コストの削減に努めるとともにお客様にご満足いただける住宅を提供するよう努めてまいりましたが、当第2四半期の売上高は、前年同期に比べ減少しました。

不動産賃貸事業においては、管理サービスの充実を推進し、新規物件の獲得に努めるとともに既存オーナー様に対して、間取り・設備等のリノベーションの提案を積極的に行い資産価値を向上させ、入居率の改善を図り収益の増加を図ってまいりました。

土地有効活用事業においては、セグメント間シナジー効果を高め、総合不動産会社であるメリットを活かし、フレキシブルな販売活動を行いました。

ホテル事業においては、円安の為替状況を受け、訪日外国人の増加により、宿泊事業は好調に推移しております。また、飲食事業については、食材原価の高騰を受けているものの品質の確保と商品バリエーションを拡大するなどを行い業績及び利益の確保を行いました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は5,957百万円（前年同期比7.5%減）、経常利益は425百万円（前年同期比21.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は289百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ920百万円増加し、31,798百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ381百万円増加し、10,507百万円となりました。固定資産については、前連結会計年度末に比べ538百万円増加し、21,291百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ651百万円増加し、15,387百万円となりました。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ191百万円増加し、3,821百万円となりました。固定負債については、前連結会計年度末に比べ459百万円増加し、11,565百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ268百万円減少し、2,871百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、251百万円の支出（前年同期は180百万円の収入）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益425百万円、非資金取引である減価償却費212百万円、支払利息78百万円及びのれん償却額18百万円であります。主な減少要因は、棚卸資産の増加額581百万円、法人税等の支払額190百万円、利息の支払額69百万円、仕入債務の減少額66百万円及び前払金の増加額20百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、655百万円の支出（前年同期は510百万円の支出）となりました。主な増加要因は、定期預金の払戻による収入50百万円であります。主な減少要因は、有形固定資産（主として賃貸用不動産）の取得による支出693百万円及び定期預金の預入による支出8百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、638百万円の収入（前年同期は757百万円の支出）となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入2,244百万円及び短期借入金の純増加額85百万円であります。主な減少要因は、長期借入金の返済による支出1,532百万円、配当金の支払額140百万円及び社債の償還による支出20百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,426,991	4,116,774
売掛金	36,476	34,266
販売用不動産	3,984,487	4,551,676
未成工事支出金	1,208,389	1,313,699
貯蔵品	12,282	10,375
その他	458,915	483,004
貸倒引当金	△2,501	△2,787
流動資産合計	10,125,039	10,507,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,796,443	6,130,761
土地	13,527,491	13,583,360
その他（純額）	292,609	335,931
有形固定資産合計	19,616,544	20,050,053
無形固定資産		
のれん	303,789	285,169
その他	44,138	52,229
無形固定資産合計	347,928	337,399
投資その他の資産	788,794	904,018
固定資産合計	20,753,266	21,291,471
資産合計	30,878,306	31,798,480

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,696	17,068
工事未払金	518,230	453,628
短期借入金	262,900	348,400
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	1,790,332	2,024,860
未払法人税等	206,153	153,554
賞与引当金	70,668	86,554
その他	723,096	697,925
流動負債合計	3,630,077	3,821,990
固定負債		
社債	390,000	370,000
長期借入金	10,137,668	10,566,459
資産除去債務	78,028	78,852
繰延税金負債	17,043	16,306
その他	482,567	533,555
固定負債合計	11,105,308	11,565,174
負債合計	14,735,385	15,387,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,763	596,763
資本剰余金	536,637	536,885
利益剰余金	14,947,059	15,096,048
自己株式	△18,302	△9,598
株主資本合計	16,062,157	16,220,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,762	191,216
その他の包括利益累計額合計	80,762	191,216
純資産合計	16,142,920	16,411,315
負債純資産合計	30,878,306	31,798,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,441,304	5,957,328
売上原価	4,194,766	3,827,370
売上総利益	2,246,538	2,129,957
販売費及び一般管理費	1,690,759	1,686,791
営業利益	555,778	443,166
営業外収益		
受取利息	134	116
受取配当金	6,332	7,055
受取手数料	30,724	30,804
受取賃貸料	6,512	8,108
解約金収入	10,412	4,291
受取補助金	8,135	2,770
その他	11,675	13,972
営業外収益合計	73,926	67,119
営業外費用		
支払利息	79,957	78,808
その他	7,407	5,500
営業外費用合計	87,365	84,308
経常利益	542,339	425,977
特別利益		
固定資産売却益	161	-
特別利益合計	161	-
特別損失		
固定資産除却損	0	770
特別損失合計	0	770
税金等調整前四半期純利益	542,501	425,206
法人税、住民税及び事業税	182,115	141,461
法人税等調整額	△6,948	△5,911
法人税等合計	175,167	135,550
四半期純利益	367,334	289,656
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	367,334	289,656

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	367,334	289,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,476	110,453
その他の包括利益合計	△18,476	110,453
四半期包括利益	348,857	400,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,857	400,110
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	542,501	425,206
減価償却費	210,896	212,948
のれん償却額	18,619	18,619
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△92	285
受取利息及び受取配当金	△6,467	△7,171
支払利息	79,957	78,808
棚卸資産の増減額(△は増加)	△214,309	△581,262
仕入債務の増減額(△は減少)	2,012	△66,230
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,565	15,886
前受金の増減額(△は減少)	65,695	18,190
前払金の増減額(△は増加)	6,734	△20,232
固定資産除却損	0	770
固定資産売却損益(△は益)	△161	-
その他	△260,921	△94,816
小計	463,030	1,001
利息及び配当金の受取額	6,467	7,171
利息の支払額	△79,114	△69,140
法人税等の支払額	△209,506	△190,565
営業活動によるキャッシュ・フロー	180,877	△251,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△495,235	△693,105
有形固定資産の売却による収入	161	-
定期預金の預入による支出	△20,603	△8,704
定期預金の払戻による収入	-	50,000
保険積立金の積立による支出	△399	-
保険積立金の解約による収入	6,008	-
その他	△632	△4,144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△510,701	△655,953
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△281,360	△140,914
長期借入れによる収入	1,631,050	2,244,900
長期借入金の返済による支出	△1,370,837	△1,532,080
短期借入金の純増減額(△は減少)	△880,051	85,500
社債の発行による収入	200,000	-
社債の償還による支出	-	△20,000
自己株式の取得による支出	△49,932	-
自己株式の処分による収入	-	8,952
その他	△6,420	△7,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△757,551	638,564
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,087,375	△268,921
現金及び現金同等物の期首残高	3,916,819	3,140,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,829,444	2,871,187

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式12,000株の処分を行ったことで、当第2四半期連結累計期間において自己株式が8,952千円減少しました。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。